

江別市かわまちづくり勉強会

江別市

勉強会の実施状況

No.	開催日時	概要
第1回	日時:令和3年1月19日(火) 18:00～20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	・かわまちづくり協議会と勉強会について ・江別市街築堤の整備について ・かわまちづくり支援制度について ・意見交換
第2回	日時:令和3年3月23日(火) 18:00～20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	・前回勉強会の振り返り ・かわまちづくり先行事例の紹介 ・意見交換をしながらのドローイング ・今後の勉強会の進め方について
※当初予定していた第3回勉強会の代替で、勉強会参加希望者に対する個別ヒアリングを実施。 ※上記の個別ヒアリングとは別に、若年層や女性を対象としたヒアリングを実施。		
第3回	日時:令和3年9月28日(火) 18:00～21:00 場所:ZoomによるWeb開催	・勉強会の位置づけ、今後の進め方について ・前回勉強会及び個別ヒアリングの振り返り ・意見交換をしながらのドローイング ・ハード整備の実施区分について
第4回	日時:令和3年10月18日(月) 18:00～21:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	・今後の進め方について ・前回勉強会の振り返り ・ハード整備内容(案)及びソフト施策内容(案) ・かわまちづくりに関するグループワーク

勉強会の実施状況

No.	開催日時	概要
第5回	日時: 令和3年11月16日(火) 18:00～20:30 場所: 江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	・今後の進め方について ・千歳川や旧岡田邸母屋に関する取組状況 ・ハード整備内容(案)、河川占用の概要 ・前回勉強会の振り返り ・かわまちづくりに関するグループワーク
第6回	日時: 令和3年12月21日(火) 18:00～20:30 場所: 江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	・勉強会・支援制度への申請までの流れ ・前回勉強会の議事内容等 ・千歳川の堤防について ・かわまちづくり計画について ・かわまちづくりに関するグループワーク
第7回	日時: 令和4年1月26日(水) 18:00～20:30 場所: ZoomによるWeb開催	・勉強会・支援制度への申請までの流れ ・前回勉強会の議事内容等 ・かわまちづくり計画(素案)について ・かわまちづくりに関するグループワーク
第8回	日時: 令和4年3月17日(木) 18:00～20:30 場所: ZoomによるWeb開催	・勉強会・支援制度への申請までの流れ ・前回勉強会の議事内容等 ・パブリックコメント調査結果 ・イベント活動報告 ・かわまちづくりに関する意見交換

第7回勉強会の議題内容

日時：令和4年1月26日（水） 18:00～20:30
ZoomによるWeb開催

- ・ 勉強会・支援制度への申請までの流れについて
- ・ 前回勉強会の議事内容等
- ・ かわまちづくり計画（素案）について

2. かわまちづくりに関するグループワーク

- ① 「これまでの勉強会で話せてよかったこと」
「これまでの勉強会でまだ話せていないこと」
- ② 「今後の勉強会はどのようなやり方がよいか？」



Vol.07
2022.2.7

旧岡田倉庫の利活用と桑丁目地区のかまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市のかまちづくり協議会」のワーキンググループとしてWeb勉強会を開催しました。Web勉強会では、江別市から前回勉強会の振り廻り等を行い、その後参加者が4グループに別れて、これまでの勉強会で話せてよかったこと、これまでの勉強会でまだ話せていないこと、今後の勉強会ではどのようなやり方がいいか?というテーマで「グループワーク」を行いました。

新型コロナウイルス禍の非常に厳しい状況にありますが、色々な方々と議論を重ねながら、桑丁目地区を新型コロシイ村の非常に強い状況にありたいと思います。



「これまでの勉強会で語らせてよかったこと」「これまでの勉強会でまだ話せていないこと」「今後の勉強会はどのようなやり方の方がよいか？」をテーマに活発な意見交換が行われ、「どのアイデアが実現可能で誰がやるのかを詰める必要がある」「今後も意見交換の場が必要である」「議論するテーマの細分化が望ましい」「質の高い勉強会とするための進め方を学ぶ必要がある」等の意見が出ました。

千歳川と江別市桑丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、桑丁目地区をより明るく元氣にするための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。



江別市
Ebetsu City

(電話) 011-381-1023 (Eメール) shoko2@city.ebetsu.lg.jp

第7回勉強会での主な意見

＜これまでの勉強会で話せてよかったこと＞

- ・街づくりの第一歩として、**地域の方々を中心として考える土台**ができた。
- ・**何をしたいか、どんな街にしたいか**、条丁目に住んでいる方々や興味のある方達の話を集約でき、課題点を整理できたのが良かった。
- ・かわまちづくりの情報が不鮮明になっていた印象が整理され、地域の方の参加も増え、**本当に知りたい情報が何か見えてきた**。

＜これまでの勉強会でまだ話せていないこと＞

- ・いろんなアイデアは出たが、**実際に実現できるのか、収支計画も誰がやるのか**などが話せていない。
- ・**実行するのは誰なのか**を詰めていく時期だと思う。

＜今後の勉強会はどうのようなやり方がよいか？＞

- ・地域でイベント等が行われた際に進んで**交流**することが必要ではないか。
- ・**テーマを絞って深く掘り下げた方が参加しやすいのではないか**。
- ・ゴールがどこか、どこに反映されるのか、**協議会と勉強会の違いがよくわからない**点が不安である。
- ・**財源に関する部分の情報**も公開してもらえるとより参加しやすい。
- ・**テーマを細分化し、興味がある人だけを集める会**がいいのでは。
- ・第1回から参加している方や最近参加されたりいろんな方がいるので、**情報量の共有や同じ方向を向いていけるような進め方**が今後必要。

第8回勉強会の議事内容等

第8回 江別市かわまちづくり勉強会

日時：令和4年3月17日（木）18:00～20:30
ZoomによるWeb開催

1. 議題

- ・勉強会・支援制度への申請までの流れ
- ・前回勉強会の議事内容等
- ・パブリックコメント調査結果
- ・イベント活動報告

2. かわまちづくりに関する意見交換 今後の勉強会で「いつ何をやる?」「興味あること」



ひとりの市民の想いがつなぐ アイスキャンデルの灯り

2019年の冬、年々寂しくなっていく駅前を「明るく照らしたい!」そんな想いからひとりの女性のはじめたアイスキャンデルづくり。1年目は家族と仲間たちで開催、2年目はコロナで中止、3年目は彼女の想いに賛同した地元有志が加わり開催。4年目となる今年は冬の恒例行事として続けていけるようにと実行委員会を発足し地元の学生にも参加してもらい第3回目となるエキテラを開催することになりました。

江別市かわまちづくり勉強会

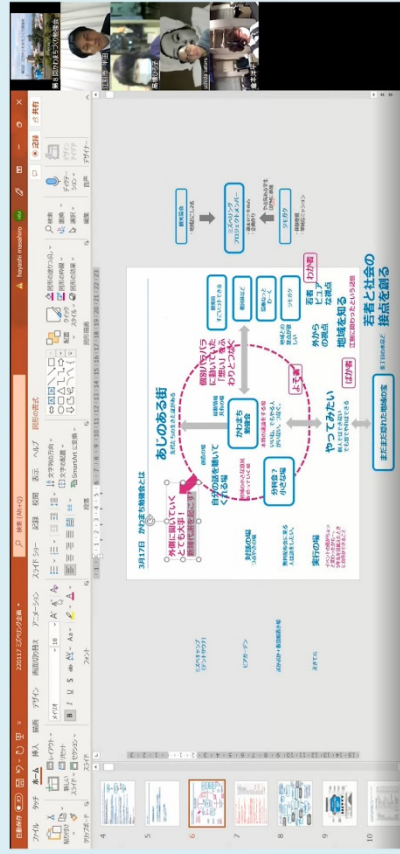
Vol.08

NEWS LETTER

2022.3.17

第8回勉強会 報告：3/17（木）開催

旧岡田倉庫の利活用と桑丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワーキンググループとしてWeb勉強会を開催しました。
Web勉強会では、江別市から前回勉強会の振り廻りや「かわまちづくり計画書（素案）」のパブリックコメント結果報告等を行い、その後参加者全員で、今後の勉強会で「いつ何をやる?」「興味あること」というテーマでさくばらんに意見交換を行いました。
新型コロナウイルス禍の非常に厳しい状況にありますが、色々な方々と議論を重ねながら、桑丁目地区を元気にしていきたいと思っています。



●意見交換の概要

桑丁目地区でのイベント活動報告等を踏まえ、アウトドア、外輪船、教育・子ども、歴史・文化、広域の視点で、今後の勉強会で「いつ何をやる?」「興味あること」というテーマに活発な意見交換が行われ、「勉強会でなくてもよいので、自分の意見を言えなくても言えない人たちの声を聞いてあげる場所があればよい」「江別市内の他地区の人たちも巻き込んだ取り組みをしていく必要がある」「子どもを巻き込んだ現実的な取り組みを勉強会で議論していくのがよい」等の意見が出ました。

江別市かわまちづくり勉強会って何?

千歳川と江別市桑丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、桑丁目地区をより明るく元気づけるための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。
桑丁目地区の未来を一緒に考えましょう!

次回勉強会は
令和4年●月
開催予定
です!

【事務局】江別市役所商工労働課内

(電話) 011-381-1023 (Eメール) shoko2@city.ebetsu.lg.jp



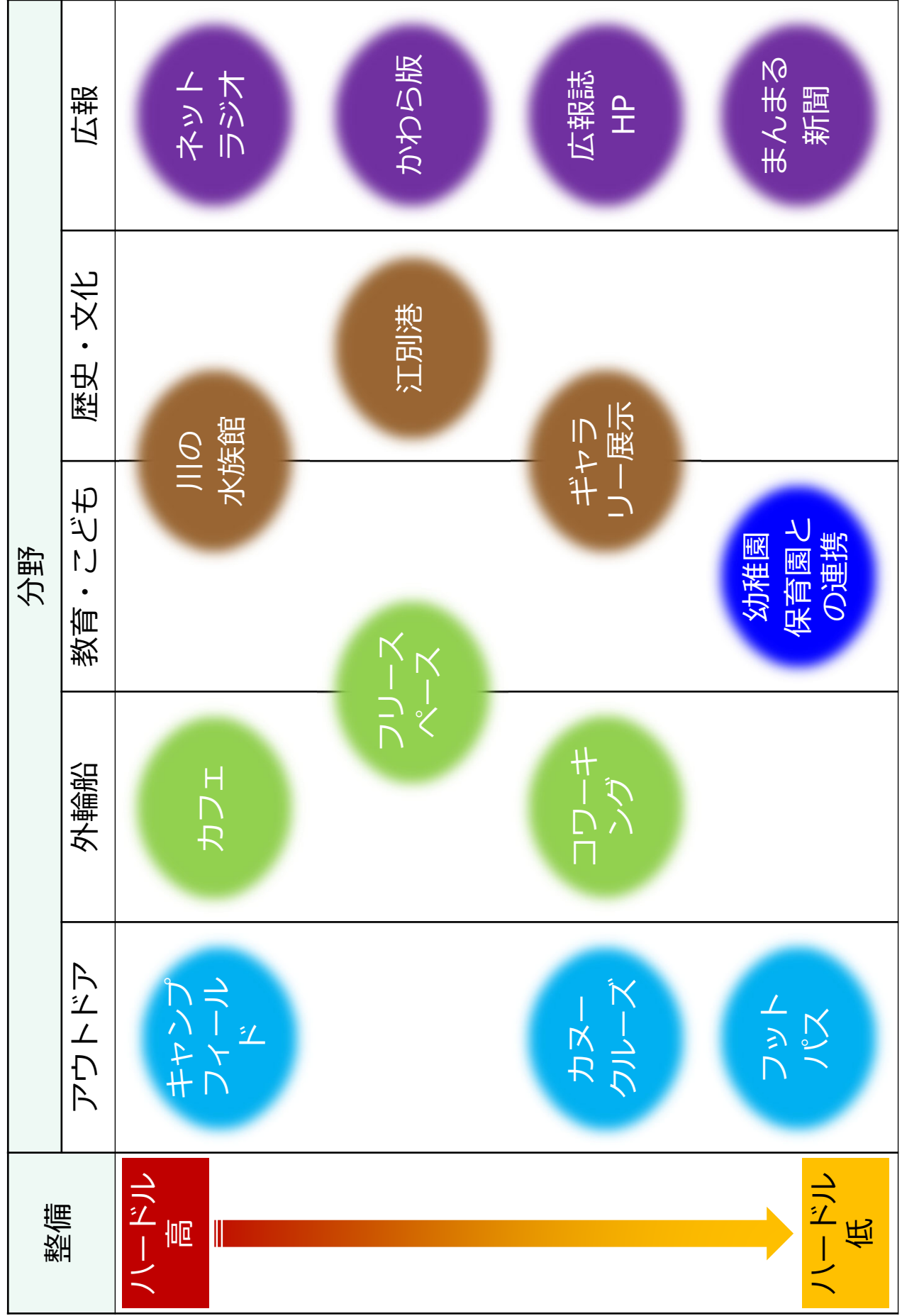
江別市
Ebetsu City

第8回勉強会での主な意見

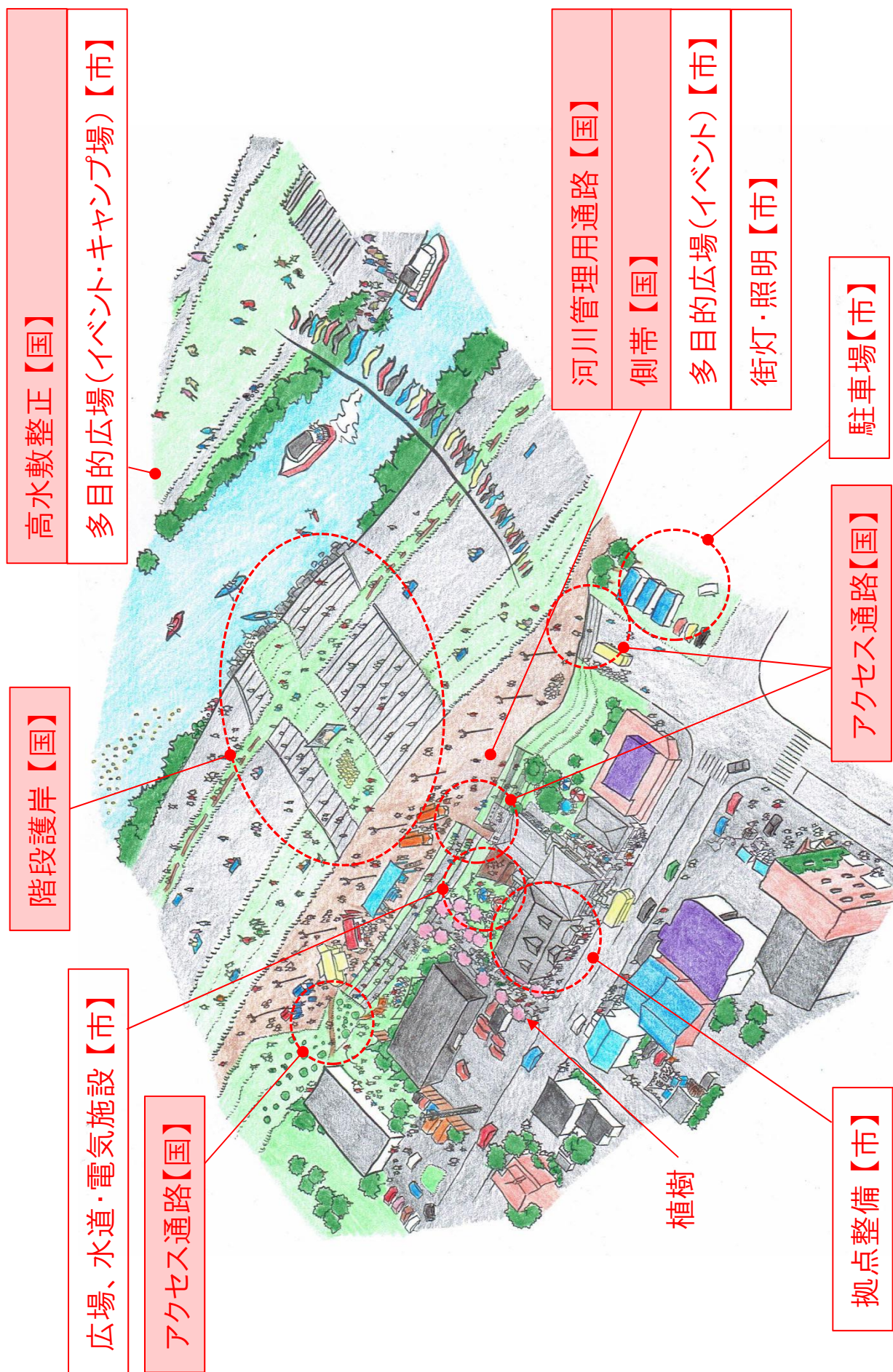
＜今後の勉強会で「いつ何をやる？」「興味あること」＞

- ・勉強会でなくともよいので、自分の話を聞いてくれる場所がないと思っている人たちの声を聞いてあげる場所があればよいと思う。
- ・江別市内に4大学あるが、エキテラ2022に学生が関わることでまちが変わってくるし、学生には4年間の江別の記憶を持って次のステージに進んでほしい
- ・エキテラ2022に関わった人たちと一緒にやっていくのももちろんだが、今回関わらなかった人たちと繋がるイベントをやっていたらと思う。
- ・江別市内の他の地区の人は条丁目地区のことを意識していないと思うので、外の人たちも巻き込んだ取り組みをしていく必要があると思う。
- ・条丁目地区に住んでいて、先達が生きた証が今に残る味のあるまちが興味深く感じる。
- ・他地区のイベントに条丁目地区のPRブースを出すのもよいと思う。
- ・適度に外からの風を受け止めていくことが条丁目地区の新陳代謝に繋がる。
- ・勉強会も終わる勇気が必要で、また作り上げればよいと思うので、無理して続ける必要はないと思う。
- ・勉強会で分科会を設けるのであれば、子どもを巻き込んだ現実的な取り組みを議論していくのがよいと思う。
- ・かわまちづくりをどのように進めていくのかを具体的に議論していくのも重要だが、何をやるのかという部分が一番重要だと思う。
- ・活動の自走化を意識した視点を持つ必要がある。

これまでの意見を踏まえた取り組みイメージ

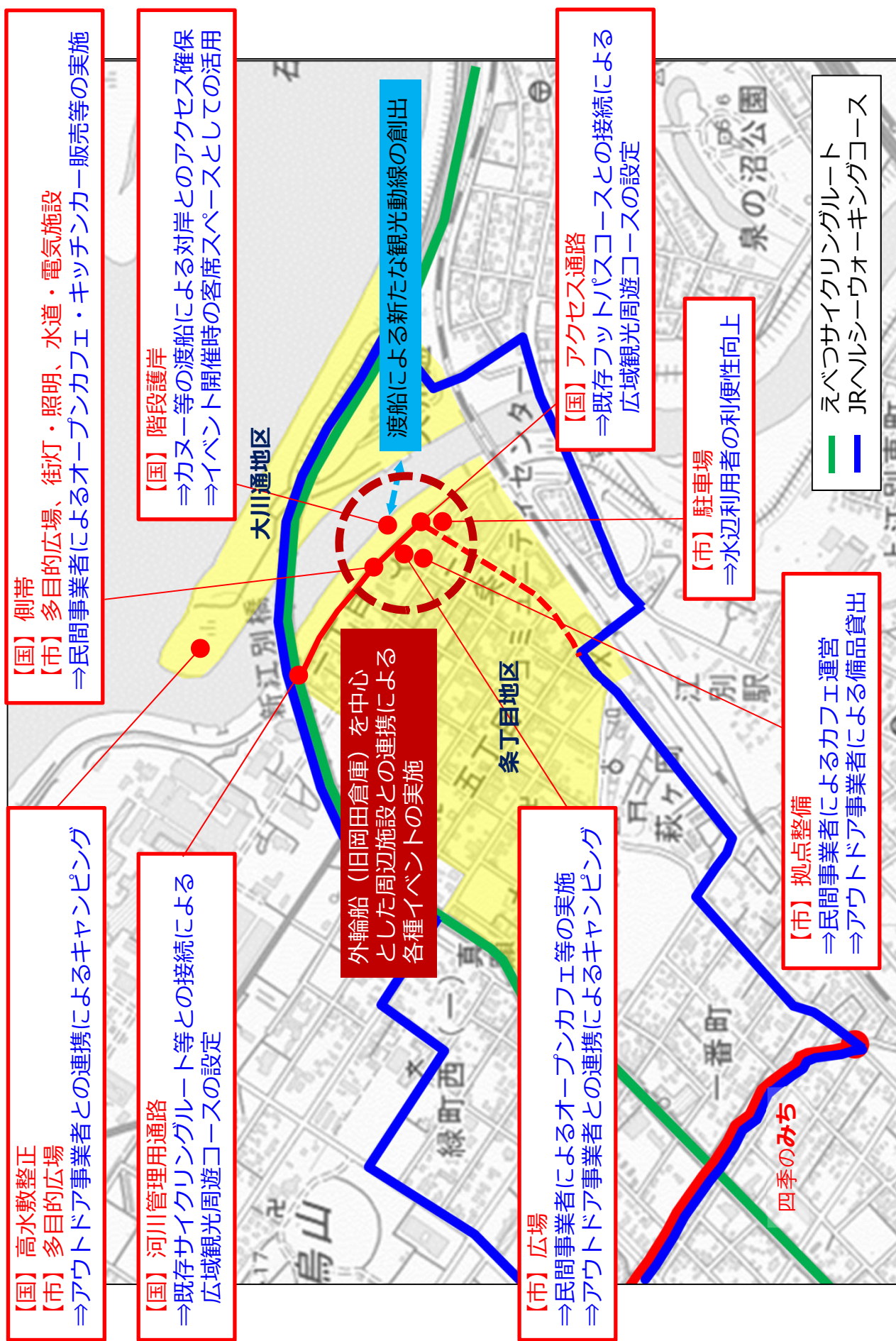


ハード整備内容 (案)



※赤地は河川管理者、白地は自治体・推進主体の整備区分

ソフト施策内容 (案)





長期的なロードマップ (案)

